

令和7年度 第1回函館市縄文遺跡群保存活用協議会

日 時 令和7年9月29日(月)

10:30～12:00

場 所 南茅部総合センター 講堂

次 第

1 開 会

2 挨 捶

教育委員会生涯学習部長

3 出席者紹介

4 議 事

(1) 協議事項

- ① 協議会の設置要綱改正および委員の委嘱について (資料 1)
- ② 会長・副会長の選任について

(2) 報告事項

- ① 縄文遺跡群の保存活用 (資料 2)
- ② 縄文遺跡群の普及啓発 (資料 2)
- ③ 世界遺産の保全にかかる遺産影響評価（令和7年度上半期） (資料 3)
- ④ 史跡垣ノ島遺跡の保存活用計画の策定について (資料 4)
- ⑤ 縄文遺跡群の世界遺産文化遺産登録による効果促進施策のあり方の評価・検証 (資料 5)

(3) その他

5 閉 会

令和7年度 第1回函館市縄文遺跡群保存活用協議会
出席者名簿

(敬称略)

●函館市縄文遺跡群保存活用協議会委員

委 員	竹内 正幸	道南縄文文化推進協議会 事務局長
委 員	佐藤 安浩	一般財団法人道南歴史文化振興財団 事務局長
委 員	大宮 トシ子	北の縄文CLUB 会長
委 員	山田 貴久	NPO 法人 Minamikayabe Revive Salon 代表理事
委 員	谷口 諭	函館商工会議所 専務理事
委 員	三浦 孝史	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会 事務局長
委 員	鈴木 健二	函館市小学校長会 南茅部小学校 校長
委 員	菅原 学	函館市中学校長会 南茅部中学校 校長
委 員	三浦 信一	北海道南茅部高等学校 校長
委 員	熊谷 儀一	南茅部町内会連絡協議会 会長
委 員	西田 俊一	臼尻町内会 会長
委 員	佐々木 孝比古	大船町内会 会長

教育委員会	土生 明弘	生涯学習部長
	木村 元子	生涯学習部文化財課長
	野村 祐一	生涯学習部文化財課 主査
	吉田 力	生涯学習部文化財課 主査
	横岡 歩	生涯学習部文化財課 主任主事
	藤田 真由	生涯学習部文化財課 主事
南茅部支所	川口 洋	南茅部支所長
	宮越 忠	南茅部支所地域振興課長
	加我 明夫	南茅部支所産業建設課長
観光部	川崎 耕太	観光部観光総務課長
都市建設部	種崎 俊	都市建設部まちづくり景観課景観政策担当課長 【欠席】

〔資料1〕

函館市縄文遺跡群保存活用協議会設置要綱

(設置)

第1条 函館市の史跡垣ノ島遺跡および史跡大船遺跡（以下「縄文遺跡群」という。）の保存および活用を推進するため、函館市縄文遺跡群保存活用協議会（以下「協議会」という。）を設置し、組織について必要な事項を定めるものとする。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 縄文遺跡群の保存および活用に関する事項
- (2) 縄文遺跡群の周辺の保全に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、協議会が必要と認める事項

(組織)

第3条 協議会は会長、副会長および委員をもって構成する。

- 2 会長は委員の互選により定め、副会長は会長が指名する。
- 3 会長は協議会を代表し会務を総理する。
- 4 委員は別表に掲げる組織に属する者とする。ただし、必要に応じて会長が指名する者を委員とすることができます。
- 5 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときまたは会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は再任することができる。

(会議)

第5条 協議会は、会長が必要に応じ招集する。

- 2 会長は、必要に応じ委員以外の者を会議に出席させ、説明または意見を求めることができる。
- 3 副会長および委員は、やむを得ない事情により会議に出席できないときは、代理者を出席させることができる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、函館市教育委員会生涯学習部文化財課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和元年7月2日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年5月29日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年1月7日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年6月17日から施行する。

別表

函館市縄文遺跡群保存活用協議会委員

役職	部門	所 属	備 考
委 員	民間	道南縄文文化推進協議会	活用、観光振興
委 員	民間	一般財団法人道南歴史文化振興財団	活用、調査・研究
委 員	民間	北の縄文C L U B	活用
委 員	民間	NPO 法人 Minamikayabe Revive Salon	活用、観光振興、地域振興
委 員	民間	函館商工会議所	観光振興、地域振興
委 員	民間	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会	観光振興
委 員	教育	函館市小学校長会	活用、教育活動
委 員	教育	函館市中学校長会	活用、教育活動
委 員	教育	北海道南茅部高等学校	活用、教育活動
委 員	地域	函館市南茅部町内会連絡協議会	地域振興、保存
委 員	地域	臼尻町内会	地域振興、保存
委 員	地域	大船町内会	地域振興、保存

※会長、副会長 委員のうち1名

函館市縄文遺跡群保存活用協議会 委員名簿

令和7年9月29日現在

委 員	竹内 正幸	道南縄文文化推進協議会 事務局長
委 員	佐藤 安浩	一般財団法人道南歴史文化振興財団 事務局長
委 員	大宮 トシ子	北の縄文C L U B 会長
委 員	山田 貴久	NPO 法人 Minamikayabe Revive Salon 代表理事
委 員	谷口 諭	函館商工会議所 専務理事
委 員	三浦 孝史	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会 事務局長
委 員	鈴木 健二	函館市小学校長会 南茅部小学校 校長
委 員	菅原 学	函館市中学校長会 南茅部中学校 校長
委 員	三浦 信一	北海道南茅部高等学校 校長
委 員	熊谷 儀一	南茅部町内会連絡協議会 会長
委 員	西田 俊一	臼尻町内会 会長
委 員	佐々木 孝比古	大船町内会 会長

委嘱期間 令和7年（2025年）8月25日～令和9年（2027年）8月24日まで

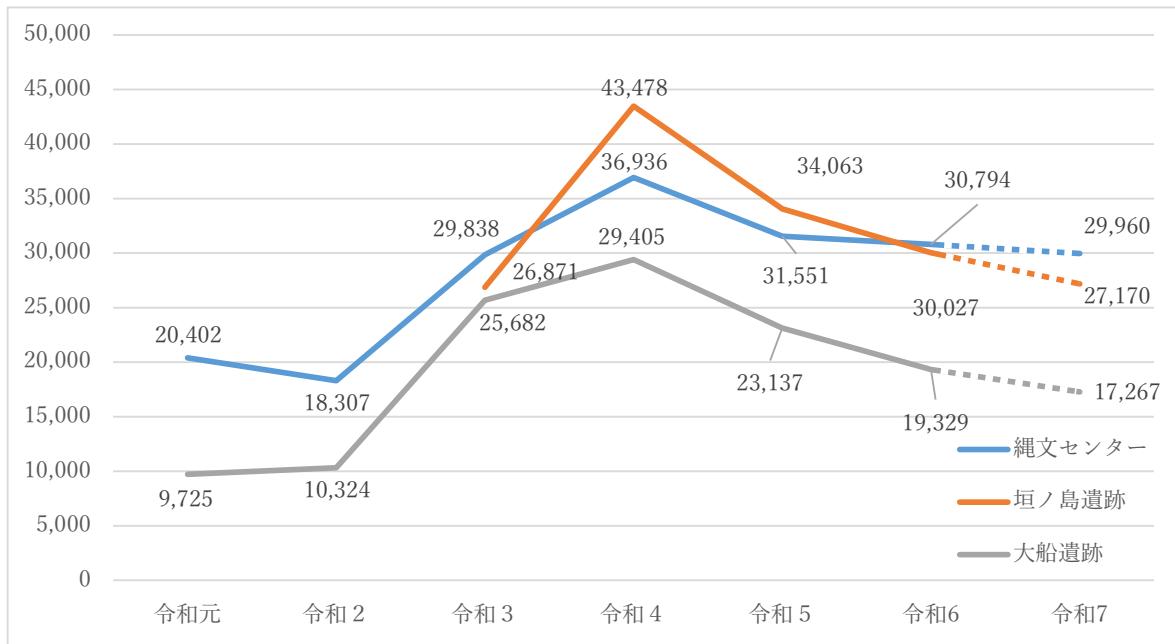
〔資料2〕 令和7年度 事業報告

1 縄文遺跡群の保存活用

ア 縄文遺跡群への来訪者推移

縄文関連施設来訪者数 (単位:人)

	令和元年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025
縄文センター	20,402	18,307	29,838	36,936	31,551	30,794	17,445
垣ノ島遺跡	—	—	26,871	43,478	34,063	30,027	15,263
大船遺跡	9,725	10,324	25,682	29,405	23,137	19,329	10,125
備 考			R3.7 世界遺産登録 垣ノ島遺跡公開				～R7.8月末



※ 令和7年度は、9月から3月まで前年同様の来訪とした場合の想定人数

〔参考〕他の構成資産への来訪者推移

年度 資産名	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025
北黄金貝塚	14,303	18,983	16,011	18,626	5,774
入江・高砂貝塚	4,547	8,383	6,475	7,381	2,882
キウス周堤墓群 ※	6,173	10,631	6,659	5,789	3,724
三内丸山遺跡	93,327	207,095	244,579	233,687	61,969

令和7年度は6月末までの人数

※ 令和7年度はガイダンスセンターの入館者数

イ 受入体制整備

1) 臨時駐車場の開設 1日 (10/5 繩文まつり 予定)

第1臨時駐車場（東海団地）

第2臨時駐車場（南茅部スポーツセンター）

2) シャトルバスの運行 1日 (10/5 繩文まつり 予定)

臨時駐車場～縩文文化交流センター

3) 大船遺跡 多言語音声ガイドの導入 4/25

解説看板の多言語音声ガイド機器（無料貸出し）

○音声ガイド機器 導入台数：5台（英語・中国語・韓国語対応）

A I 音読サービス「音読さん」を使用

○音声ガイドマップ 対応言語：英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語

音声ガイドが対応する大船遺跡の解説スポットを表示した地図
(市ホームページでも公開)

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2022012400058/>



4) 縩文文化交流センター 解説パネル多言語対応 8/15

解説パネル横に多言語コードの設置

（繁体字・簡体字・韓国語対応）



5) 道路標識看板の整備

国道（国・開発建設部）

4基設置予定

道道（道・函館道路事務所）

令和7年度 なし, 令和8年度：13基設置予定

市道（市・土木部道路建設課）

令和7年度 なし, 令和8年度：2基設置予定

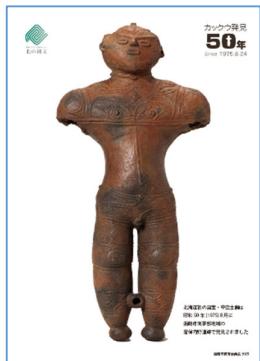
2 繩文遺跡群の普及啓発

ア 国宝土偶発見50年記念事業

1) クリアファイルの作成 500部

7/27 繩文文化交流センター無料入館

入館者先着100名に配布 ほか



クリアファイル

投票済証

2) 参議院議員通常選挙 投票済証 7/20

記念事業ロゴと国宝土偶の写真（解説文）付き

3) 中空土偶アクリルスタンドの販売 7/26

縄文文化交流センター

500個限定販売 販売価格 2000円（税込み）

4) カックウサンデーの販売 8/2-10/5

道の駅

販売価格 600円（税込み）

イチゴソース（漆塗りをイメージ）・キウイソース（ヒスイをイメージ）の2種類



アクリルスタンド



カックウサンデー



5) 市政はこだて9月号

特集「世界遺産と国宝」(別添参照)

6) 国宝（レプリカ）の相互貸借

a) 8/23-9/28 国宝「土偶」（レプリカ）貸出

遠軽町埋蔵文化財センター企画展「北の大地の国宝～時を越えた人々の想い～」

b) 8/23-10/10 国宝「北海道白滙遺跡群出土品」（レプリカ）借用

縄文文化交流センター企画展「国宝「土偶」カックウ発見50年のあゆみ」

7) 地学協働学習フォーラム「2つの国宝『中空土偶』と『白滙遺跡群出土品』に学ぶ」 9/20

練成会グループ・遠軽町教育委員会・函館市教委委員会【主催】

オンライン開催

南茅部高校と遠軽町立白滙中学校の生徒たちによる発表



遠軽町企画展



縄文文化交流センター企画展



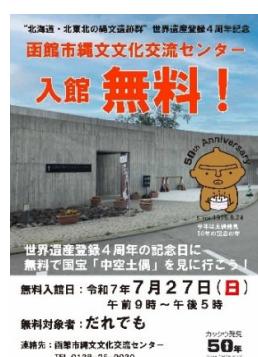
地学協働学習フォーラム

イ 世界遺産登録4周年記念事業

1) 縄文文化交流センター 無料入館

7/27 世界遺産登録4周年記念日 入館者 385人 (前年 359人・7%増)

2) はこだて縄文まつり 2025 in 垣ノ島 10/5【共催】



7/27 無料入館



はこだて縄文まつり 2025

ウ 普及啓発活動

1) 郷土学習推進事業「縄文に触れる学習」

市立小学校 3 年生児童

対象校 39 校中 21 校 (766 人) が実施済み (9 月 29 日現在)

2) 埼玉イオンレイクタウン mori 「北海道フェア」出展 7/1-7/6・9/25-9/30 経済部

3) 世界遺産登録 4 周年記念 縄文パネル展 7/27-8/3 博物館



博物館 縄文パネル展

エ 他団体事業への協力

1) 縄文遺跡群世界遺産本部

a) 湖池屋プライドポテト 7/21

「日本の神業 縄文香る帆立だし」第 2 弹発売

2 種類のパッケージ（中空土偶・遮光器土偶）

道の駅 縄文ロマン南かやべ 販売



b) デジタル御朱印企画「ジョウモントラベラーズ」 7/25-R8. 3/31

遺跡・ガイダンス施設などで実施



<https://www.jomon-travelers.jp>



QR コード

c) 来訪者動向調査 9/1-10/31

QRコード（グーグルフォーム）および
アンケート用紙の併用による調査

実施場所 垣ノ島遺跡（日本人・外国人）
(調査対象) 大船遺跡（日本人）

インセンティブ（アンケート返礼品）
シールシート or ミニソフトクリーム



シールシート

2) 北海道・縄文世界遺産推進室

a) 見て・聞いて・触れて楽しい！縄文世界遺産登録4周年イベント 7/27

会場：道庁赤れんが庁舎・大通 BISSE

3) 北海道教育厅文化財・博物館課

a) 一緒に学ぼう！北海道の縄文遺跡

北海道の縄文について学習できる教材の紹介チラシ 別紙参照



縄文世界遺産登録4周年イベント

教材紹介チラシ

4) 北海道渡島総合振興局

a) おしまの縄文パネル展

①金森赤レンガ倉庫

BAYはこだてBAYギャラリー

7/16-7/22

②地域交流まちづくりセンター

9/1-9/6



BAYギャラリー



まちづくりセンター

b) 縄文カンパス 7/26-9/28

函館バス専用 1 日乗車券

函館市街地の指定エリア ⇄ 南茅部地域バス停

(垣ノ島遺跡下・大船遺跡下・南茅部支所前)

販売価格 大人 2000 円 小人 1000 円



c) おしまの縄文に触れる日 2025 7/27

会場：縄文文化交流センター

入館者先着 100 名に縄文グッズ（キーホルダー）配布



縄文グッズ配布



縄文グッズ（キーホルダー）

d) JOMON EXPO 2025 見て、聞いて、おしまの縄文 魅力発見！ 9/21

会場：函館蔦屋書店 2 階

- ・中空土偶（レプリカ）展示
- ・縄文体験ワークショップ、カックウクイズ
- ・縄文・古代史に関する講演・落語会



函館市ブース（カックウクイズ）



中空土偶（レプリカ）展示



落語会 桂 竹千代 氏

5) 北海道縄文のまち連絡会

a) 考古学カフェ 2025 and 縄文夏まつり 2025 in チ・カ・ホ 7/5-7/6

会場：札幌地下歩行空間 チ・カ・ホ 北大通交差点広場（東）

- 各地の出土品展示 函館市：中空土偶（レプリカ）展示
- 学芸員によるスペシャルトーク
- 縄文体験コーナー



中空土偶（レプリカ）展示



スペシャルトーク・国宝土偶発見 50 年

b) 令和 7 年度総会 9/22

会場：南茅部総合センター

視察：縄文文化交流センター

史跡垣ノ島遺跡

史跡大船遺跡



大船遺跡 視察

6) 縄文都市連絡協議会

a) 縄文シティサミット 8/24-8/25

サミット 8/24

佐藤副市長登壇

会場：福島県福島市

（パルセいいざか）

エクスカーション 8/25

じょーもぴあ宮畑

道の駅ふくしま



シティサミット（函館市発表）

7) 伊達市教育委員会

a) 繩文シンポジウム 7/12

会場：だて歴史の杜カルチャーセンター

b) だて噴火湾縄文まつり 7/13

会場：史跡北黄金貝塚公園



8) 特別展「世界遺産 縄文」

国宝中空土偶，大船遺跡・垣ノ島遺跡出土品等

- ・東北歴史博物館 7/12～9/15
- ・京都文化博物館 10/4～11/30
- ・群馬県立歴史博物館 1/17～3/8



9) その他団体

a) 縄文DOHNANプロジェクト

4/3 小学校入学新1年生へグッズ配布（クリアファイル・チラシ・ぬり絵）

8/17 JOMONどうなん発見 in グランディールイチイ

場所：グランディールイチイ

中空土偶（レプリカ）展示



中空土偶（レプリカ）展示



体験コーナー

b) 北の縄文C L U B

4/19 大船遺跡周辺の清掃活動

10/18 大船遺跡での土器野焼き



c) 函館ユネスコ協会

9/14 ユネスコ市民公開セミナー 【後援】

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の現代的な意義

会場：中央図書館 視聴覚ホール

2025年度 ユネスコ市民公開セミナー
ユネスコ世界遺産
「北海道・北東北の縄文遺跡群」
の現代的な意義

The poster features a stylized illustration of a sun rising over a landscape, with traditional Japanese patterns at the bottom.

日 時 9月14日(日)午前11時
地 場 函館市中央図書館 視聴覚ホール 函館市大須町26-1
講 師

【講 師】
一般社団法人 国際化社会の実践会
アーティスト、作家、政治家、学者、文化人等による講演会
本講演会は、北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産に登録された際の記念行事で、主に北海道の縄文遺跡の現状と、その歴史的・文化的・科学的価値について、また、その保護と活用についての議論を行なう。その他の議題としては、世界遺産登録の意義や、世界遺産登録のための取り組み等がある。
講師は、これまで多くの世界遺産登録の取り組みを行なった経験から、多くの貴重な知識をもつた方々である。また、北海道の縄文遺跡の現状や、その歴史的・文化的・科学的価値について、また、その保護と活用についての議論を行なう。その他の議題としては、世界遺産登録の意義や、世界遺産登録のための取り組み等がある。

お 問 題 対応時間 14:20～15:00
お 問 題 対応場所 中央図書館 視聴覚ホール
お 問 題 対応者名 佐藤一郎
お 問 題 対応電話番号 010-76-2277

〔資料3〕 世界遺産の保全に係る遺産影響評価（令和7年度上半期）

1 遺産影響評価

1 遺産影響評価の趣旨

構成資産内及び緩衝地帯を含む周辺地域において計画されている事業等（以下「開発行為等」）が、世界遺産の価値に与える影響の可能性を事前に評価することにより、資産保全と事業実施の合意形成を目指すもの。

※世界遺産条約に基づき、ユネスコは遺産影響評価の実施を締約国に求めています。

2 遺産影響評価の方法

構成資産を所管する自治体が開発行為等の事業内容を把握し、世界遺産の価値に負の影響が想定される場合には詳細分析を実施する。また必要に応じて、開発事業者と開発の中止・変更等の保全に向けた調整・要請等を行う。

3 函館市縄文遺跡群保存活用協議会の役割

函館市教育委員会が把握した開発行為等について事前・事後の報告による情報共有を行い、世界遺産の価値の保全に向けての留意点を確認する。

2 遺産影響評価の実施状況

1 令和7年度上半期

垣ノ島遺跡の資産内および緩衝地帯で2件の開発行為等を把握し、それぞれ遺産影響評価を実施した。

（別添「遺産影響評価実施概要」のとおり）

事業名	場所	評価
① 南かやべ森と海の会 令和7年度秋季植樹事業	垣ノ島遺跡・資産内	⇒ 影響なし（レベル1）
② はこだて縄文まつり2025 in 垣ノ島	垣ノ島遺跡・緩衝地帯	⇒ 影響なし（レベル0）

遺産影響評価実施概要

1. 事業概要

近接する構成資産	垣ノ島遺跡
事業（工事）名称	南かやべ森と海の会 令和7年度秋季植樹事業
事業地	函館市臼尻町440-2外（資産内）
事業期間	着工：令和7年10月下旬 完了：令和7年11月上旬（予定）
事業内容	遺跡内のエントランス広場から体験広場間の園路沿いに、樹高約2mのオオヤマザクラを約20本植樹する。

2. 遺産影響評価

構成資産からの眺望	構成資産範囲内から見える
世界遺産の価値への影響	影響なし（レベル1）
詳細分析の要否	不要
評価理由	史跡園路沿いに在来樹種を植樹することにより、資産内および視点場からの景観の改善に寄与するものである。また、植樹予定範囲における表土は十分な保護層が確保されていることから、地下遺構への影響も軽微である。
その他	植樹の際には函館市教育委員会文化財課職員が立会する。
評価実施日	令和7年8月20日



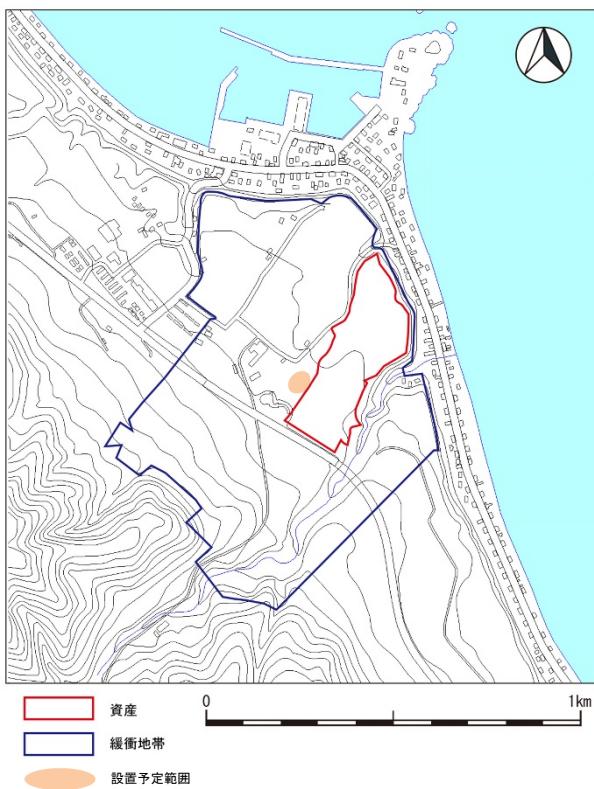
遺産影響評価実施概要

1. 事業概要

近接する構成資産	垣ノ島遺跡
事業（工事）名称	はこだて縄文まつり2025 in 垣ノ島
事業地	函館市臼尻町439外（緩衝地帯）
事業期間	着工：令和7年10月上旬 完了：令和7年10月10日（予定）
事業内容	国宝「土偶」（中空土偶）発見50年および「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録4周年を記念し、垣ノ島遺跡の芝生広場において、縄文まつりを開催する。

2. 遺産影響評価

構成資産からの眺望	構成資産範囲内から見える
世界遺産の価値への影響	影響なし（レベル0）
詳細分析の要否	不要
評価理由	本イベントに伴う仮設ステージおよびテント等の設置は一時的なものであるため、景観への影響は極めて軽微である。また、設置に係り掘削などの土地の改変は行わず、設置予定区域も十分な盛土造成が行われているため、地下遺構への影響は皆無である。
その他	仮設物設置の際には函館市教育委員会文化財課職員が立会する。
評価実施日	令和7年9月24日



設置前

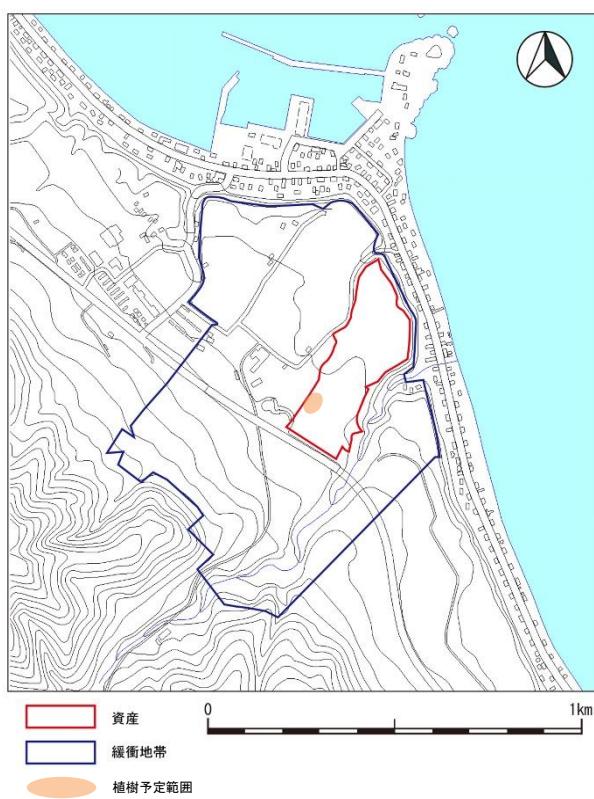
遺産影響評価実施概要

1. 事業概要

近接する構成資産	垣ノ島遺跡
事業（工事）名称	南かやべ森と海の会 令和7年度秋季植樹事業
事業地	函館市臼尻町440-2外（資産内）
事業期間	着工：令和7年10月下旬 完了：令和7年11月上旬（予定）
事業内容	遺跡内のエントランス広場から体験広場間の園路沿いに、樹高約2mのオオヤマザクラを約20本植樹する。

2. 遺産影響評価

構成資産からの眺望	構成資産範囲内から見える
世界遺産の価値への影響	影響なし（レベル1）
詳細分析の要否	不要
評価理由	史跡園路沿いに在来樹種を植樹することにより、資産内および視点場からの景観の改善に寄与するものである。また、植樹予定範囲における表土は十分な保護層が確保されていることから、地下遺構への影響も軽微である。
その他	植樹の際には函館市教育委員会文化財課職員が立会する。
評価実施日	令和7年8月20日



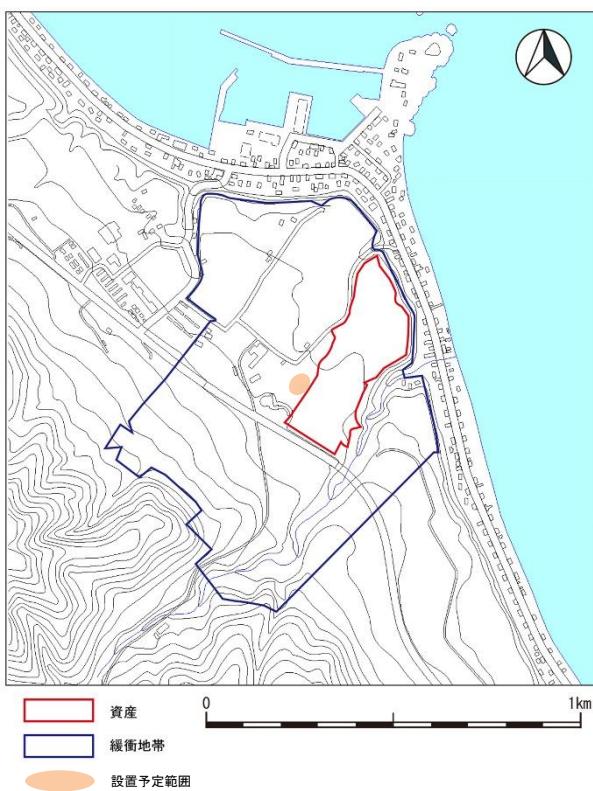
遺産影響評価実施概要

1. 事業概要

近接する構成資産	垣ノ島遺跡
事業（工事）名称	はこだて縄文まつり2025 in 垣ノ島
事業地	函館市臼尻町439外（緩衝地帯）
事業期間	着工：令和7年10月上旬 完了：令和7年10月10日（予定）
事業内容	国宝「土偶」（中空土偶）発見50年および「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録4周年を記念し、垣ノ島遺跡の芝生広場において、縄文まつりを開催する。

2. 遺産影響評価

構成資産からの眺望	構成資産範囲内から見える
世界遺産の価値への影響	影響なし（レベル0）
詳細分析の要否	不要
評価理由	本イベントに伴う仮設ステージおよびテント等の設置は一時的なものであるため、景観への影響は極めて軽微である。また、設置に係り掘削などの土地の改変は行わず、設置予定区域も十分な盛土造成が行われているため、地下遺構への影響は皆無である。
その他	仮設物設置の際には函館市教育委員会文化財課職員が立会する。
評価実施日	令和7年9月24日



設置前

〔資料4〕 史跡垣ノ島遺跡の保存活用計画の概要

1. 事業概要

- (1) 事業名 史跡等保存活用計画策定事業（史跡垣ノ島遺跡）
- (2) 事業期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで（1年間）

※補助事業：令和7年6月2日（交付決定日）から令和8年3月31日まで
- (3) 事業内容
 - ・保存活用計画の策定（原稿執筆、図表作成、編集、印刷製本、発送等）
 - ・保存活用計画検討委員会の開催、協議
 - ・現地指導、事務打合せ（文化庁、道教委）など
- (4) 事業費 4,000千円（うち補助対象経費3,400千円：国補助額1,700千円[補助率1/2]）
- (5) 事業に至る経緯および目的

垣ノ島遺跡は、平成23年2月の史跡指定後、公有化および史跡内容確認調査を経て、平成29年度から令和2年度にかけて、史跡の確実な保存と見学環境の創出を図るために史跡整備事業を実施し、広く一般に公開している。史跡指定地は全筆公有化されており、函館市が所有者として、平成24年12月に策定（平成28年3月改訂）した「史跡垣ノ島遺跡保存管理計画」に基づき、史跡の維持管理を行っている。

しかしながら、策定から13年、改訂からでも8年以上が経過しており、現在に至るまでには、

- ・史跡指定後の整備に向けた内容確認調査による本質的価値の追加（配石遺構）
- ・史跡整備の実施および一般公開による活用の推進および多様化
- ・世界遺産登録に伴う来訪者（インバウンド含む）の増加
- ・縄文文化交流センター、史跡大船遺跡と合わせた管理運営業務の指定管理化
- ・世界遺産の構成資産として必要な保存管理の実施
- （経過観察、景観対策、遺産影響評価など：周辺の緩衝地帯も対象に含む）

など、史跡の本質的価値の追加に加え、史跡を取り巻く様々な環境が大きく変化している。

のことから、現行の保存管理計画から保存活用計画に変更する中で、最新の情勢をふまえ現状を反映した内容とし、将来にわたって史跡を適正に保存管理し後世に伝え、広く活用していくための基準や方針を定めることを目的に、保存活用計画を策定する。

(6) 「史跡大船遺跡保存活用計画」との関係

史跡垣ノ島遺跡と同じく、南茅部地域に位置する縄文時代の史跡でかつ世界文化遺産の構成資産である史跡大船遺跡とあわせて、高い水準で保存活用し、またそれを適正に執り行う体制とするため、令和6年度に策定した「史跡大船遺跡保存活用計画」と整合した構成、内容とする。

(7) 事業スケジュール 表1のとおり

2. 「史跡垣ノ島遺跡保存活用計画検討委員会」

- (1) 委嘱期間 令和7年6月2日から令和8年3月31日まで
- (2) 委員およびオブザーバー 表2のとおり
- (3) 委員会における主な検討事項 表3のとおり

表1 事業スケジュール

区分	種別	令和7(2025)年度											備考	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
保存活用計画策定 ※作成支援業務委託含む	原稿執筆(各種調査等含む) 〈市教委〉			第1～5章		第6～12章、附章								文化庁提示の目次および「史跡大船遺跡保存活用計画」に沿って作成
	原稿修正、磨き上げ 〈市教委〉					第1～5章		第6～12章、附章						委員会での指導・意見への対応、協議内容の反映
	資料収集・整理 〈受託者〉					悉皆調査								原稿および図表作成に必要なデータの調査・収集・撮影等
	図表作成・編集 〈受託者〉													原稿内容に合わせ、既存図の更新および新規作成、修正
	編集・校正 〈受託者〉													印刷用版下原稿の作成
	印刷製本(120部)、納品 〈受託者〉													3月初旬：校了、入稿 策定支援業務委託：6/2～3/27
発送 〈市教委〉														120部のうち85部を発送
	会議開催、現地視察等 〈市教委〉				7/8		10/下		1/下					その他、必要に応じ書面協議やリモート打合せを実施
	議事録作成 〈市教委〉				1st		2nd		3rd					委員および助言者による内容確認および共有
事務(市)	庁内協議・調整等 〈市教委〉			素案説明		素案説明		報告		議決	資料配付			1月教委例会で報告、2月に議決 総務常任委員会へ資料配付
事務(国・道)	国補助金関係 〈市教委〉	申請	交付決定											国補助事業期間：6/2～3/31
	協議・報告等 〈市教委〉						協議(道)	協議(国)	協議(道)	協議(国)	助言者・報告			第3回委員会後、委員および助言者へ最終確認し承認を得る
その他	現地指導、招へい等 〈市教委〉			7/8(道)	植生指導(鈴木委員)	10/下(国・道)			1/下(道)					その他、必要に応じて指導を仰ぐ

表2 「史跡垣ノ島遺跡保存活用計画検討委員会」委員および助言者

区分	氏名	所属	分野
委員	國木田 大	北海道大学大学院文学研究院 準教授	考古学、文化財科学
	鈴木 三男	東北大学 名誉教授	植物学、考古学
	田代 亜紀子	北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 準教授	文化遺産研究、観光学
	平野 千枝	(一財)道南歴史文化振興財団 縄文文化交流センター 学芸主任	保存科学、普及活用
助言者	滑川 敦子	文化庁文化財第二課 史跡部門	
	小野 友記子	文化庁文化資源活用課 整備部門	
	鈴木 地平	文化庁文化資源活用課 文化遺産国際協力室 世界文化遺産部門	
	山田 和史	北海道教育厅生涯学習推進局文化財・博物館課	
	村本 周三	北海道環境生活部文化局文化振興課 縄文世界遺産推進室	

表3 保存活用計画検討委員会における主な検討事項

章	第1章	第2章	第3章	第4章	第5章	第6章	第7章	第8章	第9章	第10章	第11章	第12章	附章	資料
項目	計画策定の沿革・目的	史跡を取り巻く状況	史跡の概要	史跡の本質的価値	大綱(基本方針)	保存管理	活用	調査・研究	整備	運営・体制	実施計画	経過観察	世界遺産に係る取扱い	関係法令参考文献等
7月 第1回委員会 (7/8)			現地視察(現状と課題の共有)											
			素案の提示→協議・検討											
令和7年度 10月 第2回委員会 (10/下)			委員および助言者からの意見への対応、反映内容の報告										素案の提示→協議・検討	
1月 第3回委員会 (1/下)													委員および助言者からの意見への対応、反映内容の報告	
													「保存活用計画」全体の最終審議→内容の承認	

[資料5] 縄文遺跡群の世界文化遺産登録による効果促進施策のあり方（令和2年10月策定）の評価・検証

令和7年（2025年）9月

1 資産の価値の伝達と情報発信					
(1) 資産の価値の伝達					
A	・縄文遺跡群共通サインの設置	令和3年7月	共通サイン設置		大船遺跡・垣ノ島遺跡
		令和5年4月	共通サイン版面取り替え		大船遺跡・垣ノ島遺跡
		令和4年6月	垣ノ島遺跡案内標識設置（寄附・ロータリクラブ）		垣ノ島遺跡
B	・整備計画等に基づく計画的な整備の実施	令和3年7月～	一般公開		垣ノ島遺跡
		令和7年3月	保存活用計画策定		大船遺跡
B	・ガイダンス施設等の整備・充実	令和6年1月	案内窓口施設設置		垣ノ島遺跡
C	・発掘調査現場の公開	なし	(構成資産では発掘調査を実施していないため、周辺の遺跡で実施)		大船G遺跡など
A	・出土品の展示・公開の促進	令和3年6月	企画展「大船・垣ノ島遺跡と世界遺産」6/26-9/26		博物館
		令和3年7月	展示パネルに世界遺産ロゴマーク貼付		縄文センター
		令和3年8月	企画展「世界文化遺産 大船遺跡と垣ノ島遺跡」8/3-10/3		縄文センター
		令和4年9月	企画展「カックウとまくう」9/27-10/30		縄文センター
		令和5年4月	展示「函館空港で「縄文」を感じてみませんか」4/21-5/14	〔函館空港事務所〕	函館空港
		令和5年7月	企画展「北海道・北東北の縄文遺跡群」7/19-30		テオーデパート
		令和5年7月	特別展「北の縄文世界と国宝」7/22-10/1	〔北海道博物館〕	北海道博物館
		令和5年8月	企画展「戸井貝塚展」8/1-10/1		縄文センター
		令和5年12月	「北の縄文展 2023 in 北斗市」12/1-3/16	〔道縄文室〕	北斗市郷土資料館
		令和6年3月	ナチュの森で縄文にあう展 3/15-9/30	〔ナチュラルサイエンス〕	白老町・ナチュの森
		令和6年7月	特別展「海がむすぶ縄文」7/12-9/23	〔三内丸山遺跡センター〕	三内丸山遺跡センター
		令和6年9月	特別展「糸魚川を旅立ったヒスイ」10/5-12/1	〔糸魚川市〕	長者ヶ原考古館
		令和6年10月	企画展「函館空港発掘50年史」10/26-12/15		縄文センター
		令和6年11月	ナチュの森で冬の縄文にあう展 11/1-2/24	〔ナチュラルサイエンス〕	白老町・ナチュの森
B	・世界遺産ガイドの養成	令和3年7月～	ガイドスタッフによる遺跡解説		大船遺跡・垣ノ島遺跡
		令和4年	「北海道のガイド教本」運用	〔道縄文室〕	
		令和4年10月	2022年度 縄文遺跡群ボランティアガイド養成講座 10/1-1/14	〔道教委〕	大船・垣ノ島・センター
		令和4年10月	世界文化遺産インターパリテーション調査研究 10/9-11/2-12/21	〔道教委〕	大船・垣ノ島・センター
		令和4年12月	令和4年度 ガイド研修及び情報交換会 12/11	〔道縄文室〕	洞爺湖町入江・高砂貝塚館
		令和5年10月	世界文化遺産インターパリテーション調査研究 10/12-11/1	〔道教委〕	大船・垣ノ島・センター
		令和5年10月	2023年度 縄文遺跡群ボランティアガイド養成講座 10/15-1/13	〔道教委〕	オンライン
		令和5年12月	令和5年度 ガイド研修及び情報交換会 12/9	〔道縄文室〕	洞爺湖町入江・高砂貝塚館
		令和6年10月	世界文化遺産インターパリテーション調査研究 10/30-11/1	〔道教委〕	大船・垣ノ島・センター
		令和6年12月	令和6年度 ガイド研修及び情報交換会 12/7	〔道縄文室〕	洞爺湖町入江・高砂貝塚館
		令和6年12月	世界文化遺産インターパリテーション調査研究 12/16-20	〔道教委〕	東京・山口・福岡・長崎
B	・体験プログラムの充実	令和3年7月～	発掘体験の実施		垣ノ島遺跡
		毎年	各種体験講座の実施		縄文センター

[評価] A : 十分に達成できた B : 概ね達成できた C : ほとんど達成できていない

A	・デジタル技術を活用した遺跡展示の充実	令和4年7月 令和5年4月 令和5年5月 令和5年5月 令和6年4月	デジタルコンテンツの一部公開 デジタルコンテンツの運用 デジタルコンテンツ用のタブレット無料貸出 はこだて縄文学習デジタルブック公開 縄文の森 樹木銘板QRコード設置		垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡 函館市ホームページ 大船遺跡
---	---------------------	--	---	--	--

(2) 資産の価値の情報発信

A	・ホームページ等の充実	令和5年4月 JOMON-JAPAN 令和5年6月 渡島の縄文	函館公式観光サイト「はこぶら」特集記事 JOMON-JAPAN 北の縄文ポータルサイト 渡島の縄文	〔市企画部〕 〔縄文世界遺産本部〕 〔道縄文室〕 〔渡島総合振興局〕	函館市HP 世界遺産本部HP 道縄文室HP 渡島総合振興局HP
B	・ガイドブック等の作成・活用	毎年発行 令和3年7月 令和4年3月 令和6年3月	史跡大船遺跡・史跡垣ノ島遺跡 冊子作成 史跡大船遺跡・史跡垣ノ島遺跡リーフレット作成 「渡島の縄文ガイド」作成 函館・世界遺産と国宝のある街フライヤー作成	〔縄文世界遺産本部〕 〔渡島総合振興局〕	
A	・価値の普及啓発のためのイベントの開催	令和3年3月 令和3年7月 令和3年7月 令和3年8月 令和3年10月 令和3年12月 令和5年8月 令和5年9月 令和6年2月 令和6年3月 令和6年7月 令和6年7月 令和6年12月 令和7年1月 令和7年1月 令和7年2月	縄文パネル展 世界遺産登録記念企画展示・パネル展 7/19-8/13 縄文ミュージアムトーク「縄文文化とクリ」7/25 世界遺産登録記念企画展示・パネル展 8/28-9/14 講演会「世界遺産への道をたどるタベ」10/13 世界遺産登録記念企画展 12/9-12/21 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」フォーラム 8/19 埼玉イオンレイクタウンmori「北海道フェア」 9/20-9/25 JOMON FESTIVAL 2024 縄文雪まつり 2/3-4 青函圏フォーラム×縄文フォーラム 3/14 埼玉イオンレイクタウンmori「北海道フェア」 7/2-7・9/25-10/1 縄文パネル展 in 函館市中央図書館 7/11-25 はこだてコレクション2024 12/1 縄文パネル展示 in まちづくりセンター 1/15-24 縄文パネル展示 in なないろ・ななえ 1/28-2/3 JOMON FESTIVAL 2025 縄文雪まつり 2/8-9	〔市企画部〕 〔市経済部〕 〔北の縄文道民会議〕共催 〔渡島総合振興局〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕 〔市市民部〕	BAYはこだて 市役所市民ホール 公民館 イオン湯川店 旧函館区公会堂 テオーデパート 北海道博物館 イオンレイクタウン 札幌・地下歩行空間 プレミアホテル函館 イオンレイクタウン 図書館 市役所市民ホール まちづくりセンター なないろ・ななえ 札幌・地下歩行空間

2 来訪者受入体制の整備・強化

(1) 来訪者のニーズに応じた受入体制・受入環境の整備・充実

A	・施設受入体制の強化	毎年繁忙期 毎年繁忙期 令和3年度 令和3年度 令和6年1月	交通誘導員の配置 シャトルバス運行 繁忙期のスタッフ増員 券売機の追加設置 案内窓口施設設置		縄文センター駐車場 臨時駐車場～センター 垣ノ島遺跡 縄文センター 垣ノ島遺跡
---	------------	--	--	--	---

A	・施設の環境整備	令和3年8月 令和3年10月 令和3年11月 令和3年12月 令和4年2月 令和4年2月 令和4年2月 令和4年2月 令和4年7月 令和4年7月 令和4年10月 令和5年8月 令和5年10月 令和5年11月 令和6年10月	休憩場所整備（日よけ暖簾・椅子） クリ植樹（寄付） クルミ植樹、木製ベンチ・丸太スツール（寄付） 木製ベンチ（寄付） Wi-Fi環境整備 防犯監視カメラ設置 展示室 照明改修、展示ケースクロス張替 空調設備改修 園路階段手摺（寄付） ヒグマ対策の電気柵 クリ植樹（寄付） 縄文の森 園路整備・安全柵・看板 サクラ植樹（寄付） サクラ植樹、ベンチ・スツール（寄付） クリ植樹（寄付）	〔南かやべ森と海の会〕 〔はこだて広域森林組合〕 〔はこだて森林認証推進協議会〕 垣ノ島遺跡 縄文センター駐車場 垣ノ島遺跡 縄文センター駐車場 縄文センター 縄文センター 〔森川組〕 大船遺跡 〔南かやべ森と海の会〕 大船遺跡 〔南かやべ森と海の会〕 垣ノ島遺跡 〔中小企業家同友会〕 大船遺跡 〔南かやべ森と海の会〕 垣ノ島遺跡	道の駅 垣ノ島遺跡 縄文センター駐車場 垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡 縄文センター駐車場 縄文センター 縄文センター 垣ノ島遺跡 大船遺跡 垣ノ島遺跡 大船遺跡 垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡
B	・道路標識・案内看板等の整備	令和3年7月 令和3年7月 令和3年7月 令和3年8月 令和3年10月 令和4年7月 令和4年12月 令和5年3月 令和5年4月 令和6年2月 令和7年3月	世界遺産登録決定看板設置 世界遺産登録決定バナー広告 道路標識設置（4基） 電柱廣告看板設置（19か所） 電柱廣告看板設置（1か所） 道路標識設置（4基） 道路標識設置（5基） 道路標識設置（2基） 世界遺産看板 更新 道路標識設置（1基）湯川 世界遺産看板 更新	〔文化財課〕 〔文化財課〕 〔文化財課〕 〔函館開発建設部〕 〔函館開発建設部〕 〔函館開発建設部〕 〔函館開発建設部〕 〔文化財課〕 〔市土木部〕 〔文化財課〕	南茅部支所・教育事務所 函館市電 道道 国道・道道 道道 国道 国道 国道 教育事務所前 市道 川汲交差点
B	・交通アクセスの向上	令和3年4月 令和4年7月 令和4年9月 令和5年7月 令和5年7月 令和5年8月 令和6年7月 令和6年7月	バス停名称変更「大船遺跡下」・「垣ノ島遺跡下」 縄文遺跡群アクセスバス実証運行 シャトルバス・循環バス グリーンスローモビリティ実証運行 9/10-25 路線バスの乗り入れ 7/25-8/23 専用1日乗車券「縄文カンパス」の販売 7/25-8/23 定期観光バス「はこだて縄文ライナー」運行 8/11-10/8 路線バスの乗り入れ 7/27-9/29 専用1日乗車券「縄文カンパス」販売 7/27-9/29	〔函館バス〕 〔函館バス〕 〔市地域公共交通協議会〕 〔函館バス〕 〔函館バス〕 〔函館バス〕 〔函館バス〕 〔函館バス〕	大船町・臼尻町 大船・垣ノ島・センター 大船・垣ノ島・センター 縄文センター 函館バス 函館バス 縄文センター
A	・駐車場の確保	毎年繁忙期 毎年繁忙期 毎年繁忙期 令和5年3月	臨時駐車場の確保（東海団地・スポーツセンター） 臨時駐車場の確保（縄文センター向かい民地）～令和7年5月まで 臨時駐車場（大船墓地横）～令和5年度 史跡外駐車場整備		道の駅 道の駅 大船遺跡 大船遺跡

B	・インバウンドへの対応 (多言語表記等の充実)	令和3年1月	「縄文文化」通訳ガイド人材バンク 29名登録（令和7年9月現在）	〔市観光部〕	
		令和5年3月	デジタルコンテンツ整備		垣ノ島遺跡
		令和5年9月	中国語ガイド人材育成事業 9/26-9/27	〔市観光部〕	
		令和6年3月	インバウンド向けアクセスマップ作成	〔渡島総合振興局〕	市内交通拠点ほか
		令和6年3月	解説パネルの多言語翻訳		縄文センター
		令和6年3月	縄文遺跡群案内フライヤー作成		文化財課
		令和7年3月	縄文遺跡群案内フライヤー（多言語版）作成		文化財課
		令和7年3月	縄文世界遺産音声ガイド	〔道縄文室〕	web
A	・お土産・オリジナルグッズ等の開発	随時	オリジナルグッズ開発・販売		縄文センター
		令和3年4月	清酒「縄文浪漫」限定販売	〔金滴酒造〕	
		令和3年7月～	函館縄文スイーツ開発	〔函館スイーツ推進協議会〕	
		令和3年7月	世界遺産登録記念シール作成		文化財課
		令和6年7月	湖池屋プライドポテト「日本の神業 縄文香る帆立だし」限定販売	〔湖池屋〕	道の駅
		令和6年7月	「南かやべのご地層パフェ」限定販売		道の駅
		令和7年1月	「雪しるこ」限定販売		道の駅
		令和7年2月	「活命茶（縄文世界遺産ラベル）」販売	〔中北薬品〕	道の駅

(2) 広域に点在する構成資産への来訪促進

B	・ガイダンス施設等における案内機能の充実	令和5年4月	デジタルサイネージ運用		垣ノ島遺跡
		令和6年1月	案内窓口施設設置		垣ノ島遺跡
B	・周遊ルートの確立	令和3年7月	北の縄文スタンプラリー 7/17-9/30	〔道縄文室〕	大船・垣ノ島・センター
		令和3年10月	道南・青森 縄文「ドキドキ」スタンプラリー 10/15-1/31	〔北海道観光振興機構〕	大船・垣ノ島・センター
		令和3年11月	JTB「貸切列車「道南海の恵み号」で行く縄文めぐり旅」日帰り 10/6	〔JTB〕	大船・垣ノ島・センター
		令和4年7月	北の縄文スタンプラリー in おしま 7/27-9/30	〔渡島総合振興局〕共催	大船・垣ノ島・センター
		令和4年	広域周遊ドライブルートの構築（ぐるっと縄文 in 北海道）	〔市観光部〕	市HP「はこぶら」
		令和5年10月	縄文×NFTデジタルスタンプラリー 10/13-1/31	〔道縄文室〕	大船・垣ノ島・センター
		令和6年3月	函館縄文エリアアクセスMAP	〔渡島総合振興局〕	大船・垣ノ島・センター
		令和6年4月	北の縄文カード配布 4/2～10/半	〔道縄文室〕	縄文センター
		令和7年2月	おしまの縄文ファンメイキング スタートアップセミナー 2/6-7	〔渡島総合振興局〕	縄文センター
A	・プロモーション活動の実施 ・各種広報事業の展開 ・活用可能な広報媒体の充実	令和3年1月	世界遺産登録推進ロゴシート掲出		函館市通学バス（6台）
		令和3年1月	世界遺産登録推進ロゴシート掲出		パッカー車・タクシー等
		令和3年7月	世界遺産登録記念ロゴ名札		市職員ネームプレート
		令和3年7月	世界遺産登録記念シール作成		文化財課
		令和3年8月	プロ野球エキシビションマッチ（始球式）		オーシャンスタジアム
		令和3年10月	二次元アイドルグループHAKOMEN（ハコメン）PR ~令和6年3月	〔市観光部〕	web・SNS
		令和4年7月	市電「らっくる号」登録1周年バナー広告掲出 7/25～9/24		函館市電
		令和4年7月	登録1周年記念シールの作成・配布		文化財課
		令和4年9月	縄文フォトコンテスト 2022 ~1/13	〔縄文世界遺産本部〕	大船遺跡・垣ノ島遺跡
		令和5年7月	はこだて健幸アプリ～Hakobit（ハコビット） 垣ノ島遺跡・大船遺跡	〔市保健福祉部〕	アプリ
		令和5年7月	縄文フォトコンテスト 2023 7/14～1/12	〔縄文世界遺産本部〕	大船遺跡・垣ノ島遺跡
		令和5年11月	道南縄文文化セミナー 11/6	〔道南縄文文化推進協議会〕	北洋ビル
		令和5年12月	「垣ノ島遺跡のデジタルコンテンツ」配信	〔市企画部〕	公式動画チャンネル

3 地域社会との連携による保存・活用の推進					
(1) 地域住民との連携					
A	・地域住民との連携	毎年4月	清掃活動	〔北の縄文CLUB〕	大船遺跡周辺
		毎年10月	土器焼き	〔北の縄文CLUB〕	大船遺跡
		令和4年9月	清掃活動（トヨタ ソーシャルフェス2022）9/3	〔トヨタ〕	垣ノ島遺跡
		令和5年4月	縄文グッズ配布・新入小学1年生	〔縄文DOHNANプロジェクト〕	市内小学校
		令和6年3月	縄文かるた（寄付）	〔縄文DOHNANプロジェクト〕	小学校・児童館など
		令和6年4月	縄文グッズ配布・新入小学1年生	〔縄文DOHNANプロジェクト〕	市内小学校
		令和6年7月～	道の駅 スイーツ開発協力		地域おこし協力隊
		令和6年9月	青函交流フェスタ in 赤レンガ倉庫 9/14-16	〔縄文DOHNANプロジェクト〕	金森倉庫
		令和6年11月	青森・道南縄文産直市 11/4-10	〔縄文DOHNANプロジェクト〕	JR大宮駅
		令和6年11月	モニターツアー 11/16・12/8・9	〔函館ブルーデスティネーション〕	垣ノ島遺跡ほか
		令和7年1月	「縄文記憶ゲーム」の開発		地域おこし協力隊
(2) 学校教育との連携					
A	・縄文に関する郷土学習の推進	令和2年度～	郷土学習推進事業「縄文に触れる学習」実施 令和2年度：43校中42校、令和3年度：41校中40校、 令和4年度：39全校、令和5年度：39全校、 令和6年度：39全校、令和7年度：39校中21校実施済み		市立小学校 ※R7.9/29現在
		令和4年10月	渡島フロンティア人材育成事業への協力～令和6年度	〔渡島教育局〕	南高・白中・尾中・南小
		令和4年11月	世界遺産子どもサミット2022（オンライン開催） 11/26	〔道教委〕	白尻中学校
		令和5年5月	「はこだて縄文学習デジタルブック」公開		函館市HP
		令和5年5月	地域協働学習フォーラム「世界遺産の縄文に学ぶ」5/20	〔練成会G〕共催	南茅部高校
		令和5年12月	「垣ノ島遺跡のデジタルコンテンツ紹介動画」配信	〔市企画部〕	南茅部高校
		令和6年2月	世界遺産子どもサミット2023（オンライン開催） 2/1	〔道教委〕	南茅部高校
		令和6年8月～	南茅部中学校1階 大船遺跡・垣ノ島遺跡出土品 展示		南茅部中学校
		令和6年11月	動画「知ったらきっとじまんしたくなる！縄文のヒミツ」公開	〔観光コンベンション協会〕	youtube
		令和6年11月	世界遺産子どもサミット2024（オンライン開催） 11/29	〔道教委〕	南茅部高校
B	・その他	平成30年度～	北海道新聞縄文絵画コンクール開催～令和6年	〔北海道新聞函館支社ほか〕共催	渡島・檜山小中学生
		令和3年7月	登録決定ノベルティシール・チラシ配布		市内全小学生
		令和4年7月	世界遺産登録1周年記念シール配布		市内各所
		令和5年12月	教育旅行説明会・相談会 12/5-8	〔北海道観光振興機構〕	東京・横浜・名古屋・大阪
		令和6年12月	北海道教育旅行セミナー 12/2	〔北海道観光機構〕	亀田交流プラザ
(3) 構成資産の相互の連携					
B	・構成資産の相互の連携	令和4年10月	北海道世界文化遺産総合活用推進事業への参画	〔道教委〕	
		令和5年11月	国際シンポジウム「北海道・北東北の縄文遺跡群の価値理解と普及」11/5	〔道教委〕	北海道大学
		令和6年10月	はこだて縄文まつりへの外ヶ浜町ブース出展	〔まつり実行委員会〕	縄文まつり
		令和6年11月	北海道・北東北の縄文遺跡群の価値と普及に関する会合 11/2-3	〔道教委〕	北海道大学

4 その他

(1) その他

A	・世界文化遺産登録記念行事等の実施	令和3年7月	世界遺産委員会ライブビューイング 7/27		函館市役所
		令和3年7月	世界遺産登録決定セレモニー 7/28		垣ノ島遺跡
		令和3年10月 10/9 10/9-10 10/13-14 10/16-17 10/17	世界遺産登録記念 JOMON WEEK in HAKODATE 10/9-17 1) 10.9 どぐうのひイベント 2) 北海道新聞報道パネル展 3) 講演会「世界遺産への道をたどる夕べ」 4) DOKI! DOKI! JOMON EXPO 5) シンポジウム「縄文の未来を語る。」	〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局ほか〕共催	垣ノ島遺跡・縄文センター 縄文センター 旧函館区公会堂 シエスタハコダテ ホテル法華クラブ
		令和4年 7/16-8/28 7/27-31 10/1-10 10/2 10/9 10/10	登録1周年記念事業 1) 函館山ロープウェイ縄文イベント 縄文パフェ提供など 2) JOMON WEEK in 2022 SUMMER Tシャツ展示など 3) JOMON WEEK in 2022 AUTUMN 絵画コンクール作品展示など 4) はこだて縄文まつり in 垣ノ島 5) どぐうの日～Do good day!～ 6) 映画「掘る女」上映会&アフタートーク	〔函館山ロープウェイなど〕 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔まつり実行委員会〕 〔渡島総合振興局ほか〕共催	函館山ロープウェイ 垣ノ島遺跡 テーオーデパート 垣ノ島遺跡 垣ノ島遺跡 シネマアイリス
		令和4年7月	登録1周年記念シンポジウム 7/31	〔縄文世界遺産本部ほか〕	オンライン
		令和5年 7/19-7/30 9/30-10/9 10/8	登録2周年記念事業 1) JOMON WEEK in 2023 縄文パネル展ほか 2) DOKI! DOKI! JOMON EXPO 縄文アートほか 3) はこだて縄文まつり 2023 in 垣ノ島 10/8	〔渡島総合振興局〕協力 〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔まつり実行委員会〕共催	テーオーデパート 函館山ロープウェイ 垣ノ島遺跡
		令和5年11月	登録2周年記念 世界遺産大阪フォーラム 11/23	〔縄文世界遺産本部〕	大阪府堺市
		令和6年1月	登録2周年記念 世界遺産東京フォーラム 1/28	〔縄文世界遺産本部〕	有楽町朝日ホール
		令和6年 7/11-31 7/27 9/20-27 9/21 10/6 11/10	登録3周年記念事業 1) JOMON WEEK in SUMMER 2024 映画上映ほか 2) 登録記念日の無料入館 3) 縄文パネル展 in 五稜郭タワー 4) 登録3周年記念フェスタ in 函館蔦屋書店 5) はこだて縄文まつり 2024 in 垣ノ島 6) DOKI! DIKI! JOMON EXPO in 津軽海峡フェリー	〔渡島総合振興局ほか〕共催 〔渡島総合振興局〕共催 〔渡島総合振興局〕共催 〔まつり実行委員会〕共催 〔渡島総合振興局〕共催	図書館ほか 縄文センター 五稜郭タワー 蔦屋書店 垣ノ島遺跡 フェリーターミナル
		令和6年7月	登録3周年記念フェスタ 7/15	〔道縄文室〕	サッポロファクトリー
		令和6年10月	登録3周年記念 世界遺産名古屋フォーラム 10/13-14	〔縄文世界遺産本部〕	名古屋・中日ホール
		令和6年11月	登録3周年記念フェスタ in 豊平館 11/4	〔道縄文室〕	札幌・豊平館
		令和7年1月	登録3周年記念 世界遺産東京フォーラム 1/26	〔縄文世界遺産本部〕	有楽町朝日ホール
A	・史跡垣ノ島遺跡の公開	令和3年7月	公開開始 7/28		垣ノ島遺跡
A	・庁内連携組織の設置	令和4年5月	函館市南茅部地域・世界遺産活用推進室の設置		南茅部支所